

3 子どもたちの1年 ◆…内容

() { 0歳児・・・3つのねらいを自分・人・もので表記
 1・2歳児・・・5領域で表記
 3～5歳児・・・幼児期の終わりにまでに育ってほしい姿で表記

	1期 (4～5月)	2期 (6～8月)
<p style="text-align: center;">0歳児</p> 	<p style="text-align: center;">1期 (4～5月)</p> <p style="text-align: center;">だっこ大好き はって、歩いて…</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆落ち着いた雰囲気の中で、ミルクを飲んだり食事をしたり眠ったりする。(自分)</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆おむつを交換してもらい、さっぱりした気持ちよさを知る。(自分)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆特定の保育者との関わり慣れ、安心して抱かれたり世話をしてもらったりする。(人)</div>    <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆好きなおもちゃに手を伸ばし、触ったりしゃぶったりして感触を楽しむ。(もの)</div>   	<p style="text-align: center;">2期 (6～8月)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆こまめに汗を拭いてもらったり着替えをしてもらったりしながら、清潔を保ち、さっぱりした心地よさを感じる。(自分)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆保育者の側で安心して過ごし、わらべ歌やふれあい遊びをする中で信頼関係を深める。(人)</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆ずりばいやハイハイなどで好きなおもちゃののころに行き、手や口でその感触を味わい、繰り返し楽しむ。(もの)</div>   <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆水や泥で遊ぶ中で「ひんやり」「柔らかい」「ドロドロ」などの様々な感触を味わう。(もの)</div>   
<p style="text-align: center;">1歳児</p> 	<p style="text-align: center;">自分で自分で…</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆安心して過ごす中で思いや気持ちを伝えようとする。(言葉)(健康)</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆保育者に親しみを持ち、一緒に遊ぶことを楽しむ。(人間関係)</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆好きな遊びを見つけ、一人でじっくり遊び、探索を楽しむ。(環境)</div>    <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆土、砂、水、草花に興味をもち、感触や匂いなどを楽しむ。(環境)</div>   <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆アリやダンゴムシなど身近な生き物に気付く。(環境)</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆絵本に親しんだり、手遊びや季節の歌を歌って楽しんだりする。(表現)</div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆体を動かして遊ぶことを楽しむ。(健康)</div>   <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆水の冷たさや心地よさ、砂、土の感触を味わう。(環境)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆様々な道具を使い、発見や試す気持ちをもつ。(表現)</div>    <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆思いや要求を仕草や自分なりの言葉で伝えようとする。(言葉)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">◆絵本の中の繰り返しの言葉を言ってみたり、好きな歌を歌ってみたりして楽しむ。(人間関係)(表現)</div> 

	3期 (9~12月)	4期 (1~3月)
0歳児	<p>◆食事を自分の意志で食べようとし、着脱場面では保育者に手伝ってもらいながら意欲的に着替えようとする。(自分)</p> 	<p>◆食事や着替えなど、保育者が進める育児行為に自ら協力して体を動かす。(自分)</p>  <p>◆自ら食事に向かい、楽しんで食べる。(自分)</p>
	<p>◆保育者と1対1の関りで、絵本や触れ合い遊びを楽しむ。(人)</p>  <p>◆散歩に出かけ、秋の自然に触れる。(もの)</p>   <p>◆ハイハイやトンネルくぐり、伝い歩き、段差などを楽しみながら、探索活動を行う。(もの)</p>   	<p>◆ふれあい遊びを通して、保育者と気持ちをやりとりしながら楽しい時間を共有する。(人)</p>   <p>◆絵本を読んでもらい、「わんわん、いたね」「赤いリンゴ、美味しいね」などと保育者と確認しながら、そのイメージを広げる。(もの)</p>   
1歳児	<p>◆衣服の着脱に興味をもち、できることをやってみようとする。(健康)</p>  <p>◆多様な動きを経験することを通して、体を動かすことを楽しむ。(健康)</p>  <p>◆秋の自然に興味をもち、落ち葉や木の実に触れ拾って楽しむ。(環境)</p>   <p>◆友達と同じものを持ったり、同じ言葉を使ったりしてごっこ遊びを楽しむ。(人間関係) (表現)</p>  <p>◆自分の思いや要求を簡単な言葉や身振りで伝えようとする。(言葉)</p> 	<p>◆身の回りのことをやろうとし、できた喜びや満足感を味わう。(健康)</p>  <p>◆友達と一緒に登ったり、過ごしたりすることを楽しむ。(健康)</p>  <p>◆水や霜柱を見つけ、冬の自然に触れて遊ぶことを楽しむ。(環境)</p> <p>◆様々な素材や道具を遊びに取り入れ、使い方を試しながら、気の合う友達と一緒に見立て遊びを楽しむ。(人間関係) (環境)</p>   <p>◆絵本を読んだり、音楽に合わせて体を動かしたりして楽しむ。(言葉) (表現)</p> 

	1期 (4~5月)	2期 (6~8月)
<p style="text-align: center;">2歳児</p> 	<p style="text-align: center;">イヤイヤ・・・</p> <p>◆新しい生活の場に慣れ、保育者や友達と楽しい雰囲気の中で食事をしたり、安心して眠ったりする。(健康)</p>  <p>◆様々な遊びの中から好きな遊びを見つけ、友達と一緒に楽しむ。(環境) (人間関係)</p>  <p>◆散歩や園庭での遊びを通して、虫や植物など春の自然に触れ、興味をもつ。(環境)</p>  	<p>◆水、泥、砂などを使った遊びを通して、それぞれの感触をじっくり味わい、その変化を楽しむ。また、全身を使って開放的に遊ぶ。(環境) (健康)</p>  <p>◆ごっこ遊びなどの友達との関わりの中で、相手の思いや意図を感じたり、気づいたりする。(人間関係) (言葉)</p>   <p>◆栽培や収穫、調理などを通して食材に興味をもち、食を楽しむ。(環境) (健康)</p> 
<p style="text-align: center;">3歳児</p> 	<p style="text-align: center;">一緒に遊ぼう！</p> <p>◆自分で遊びを選んでする。(自立心)</p>  <p>◆保育者と話したり一緒に遊んだりして楽しむ。(社会) (言葉)</p>  <p>◆園庭や保育室で保育者と一緒に、好きな遊びを楽しむ。(自然) (思考力) (感性・表現)</p>  <p>◆友達や保育者のしていることに興味をもつ。(感性・表現)</p> <p>◆自分の生活の場所、遊び場を知る。(健康)</p> <p>◆園庭や公園の草花や昆虫、飼育物に興味をもつ。(社会生活) (自然)</p> 	<p>◆身近な生き物を見たり触ったり集めたりする。(自然・思考力)</p>  <p>◆気の合う友達や保育者を誘って、一緒に遊ぶ。(社会生活) (言葉)</p>  <p>◆その子なりに水に触れて楽しむ。(自然) (感性・表現) (数量・図形・文字)</p>  <p>◆夏野菜の生長に興味をもち、収穫を喜ぶ。(社会生活) (自然)</p>  <p>◆促されたり手伝ってもらったりして、着替えようとする。(健康) (自立心)</p> 

	3期 (9~12月)	4期 (1~3月)
2歳児	<p>◆走る、跳ぶ、登るなど全身を使って伸び伸びと遊ぶ楽しさを知る。(健康)</p>     <p>◆絵本や紙芝居、日常経験などの共通のイメージをもとに、ごっこ遊びを楽しみ、場を共有して遊ぶ楽しさを知る。(人間関係) (表現)</p>  <p>◆季節の自然に触れ、興味をもった事象について自分なりに試し、繰り返して遊ぶことの楽しさを味わう。(環境) (表現)</p>	<p>◆着替えや排泄などの必要なタイミングに自分で気付き、自分でしようとする。(健康)</p>    <p>◆様々な体験から保育者と一緒に必要なものを使って、ごっこ遊びを楽しんでいく。(表現) (人間関係) (言葉) (環境)</p> <p>◆発見や思いを周囲の他者に言葉で伝え、共有することを楽しむ。(言葉) (表現) (人間関係)</p>  
	<p>◆園庭でボールなどを使って、体を動かして遊ぶ。(道徳・規範) (思考力) (数量・図形・文字)</p>  <p>◆遊びに必要なものを自分なりに作って遊ぶ。(思考力) (感性・表現)</p>  <p>◆友達と歌ったり音を合わせたりする楽しさを味わう。(感性・表現)</p>  <p>◆様々な生活場面で、してほしいことや思ったことを保育者や友達に伝えようとする。(言葉) (思考力)</p>  <p>◆伸び伸びと戸外遊びを楽しむ。(健康)</p> 	<p>◆冬ならではの自然の不思議さや美しさを感じる。(感性・表現) (数量・図形・文字)</p>  <p>◆自分なりの表現方法で、表現遊びを楽しむ。(感性・表現) (言葉) (思考力)</p>  <p>◆身近な生活体験をごっこ遊びに取り入れて遊ぶ。(感性・表現) (人間関係) (言葉)</p>  <p>◆遊びに必要なものを出したり、片付けたりする。(自立心) (社会生活)</p>  <p>◆トラブルを経験しながら少しずつ友達の気持ちに気付く。(健康) (言葉)</p>

	1期 (4~5月)	2期 (6~8月)
4歳児 	<p style="text-align: center;">「いれて、いれて」</p>  <p>◆新たな生活環境に自ら関わり、身の回りのことを自分で行う。(健康) (自立心)</p> <p>◆友達や保育者と一緒に、遊ぶことを楽しみ、その喜びを共有する。(協同性) (言葉) (人間関係)</p>   <p>◆遊びの内容に応じて、道具や素材を自由に選び、活用する。(感性・表現) (思考力)</p> 	 <p>◆自分で作ったものを遊びに取り入れたり、戸外に持ち出したりして、遊びに活かす。(思考力) (感性・表現)</p> <p>◆様々な水遊びを楽しみながら、水のおもしろさや感触を味わう。(自然・生命) (感性・表現)</p>   <p>◆夏の自然(生き物、植物、天気など)に興味・関心を持ち、自分たちなりに調べることを楽しむ。(自然・生命) (思考力)</p>   
5歳児 	<p style="text-align: center;">やってみよう！ 意欲満タン</p> <p>◆安心して主体的に生活し、全身を使って友達と遊びを楽しむ。(健康) (自立心) (協同性) (道徳・規範) (社会生活)</p>  <p>◆自分の気づきや、考えなどを共有し、遊びや生活に取り入れて楽しむ。(自立心) (協同性) (感性・表現) (言葉)</p>  <p>◆飼育や栽培に主体的に関わる。(思考力) (言葉) (自然・生命)</p>  	<p>◆必要性を考え、自ら健康的に過ごす。(健康) (自立心) (道徳・規範) (社会生活) (思考力)</p>  <p>◆イメージを共有し、試行錯誤、創意工夫して、継続的に遊びを楽しむ。(協同性) (思考力) (言葉) (感性・表現)</p>   <p>◆気づきや発見、考えを数量や図形、文字を活用しながら共有する。(思考力) (感性・表現) (数量・図形・文字) (言葉)</p>  

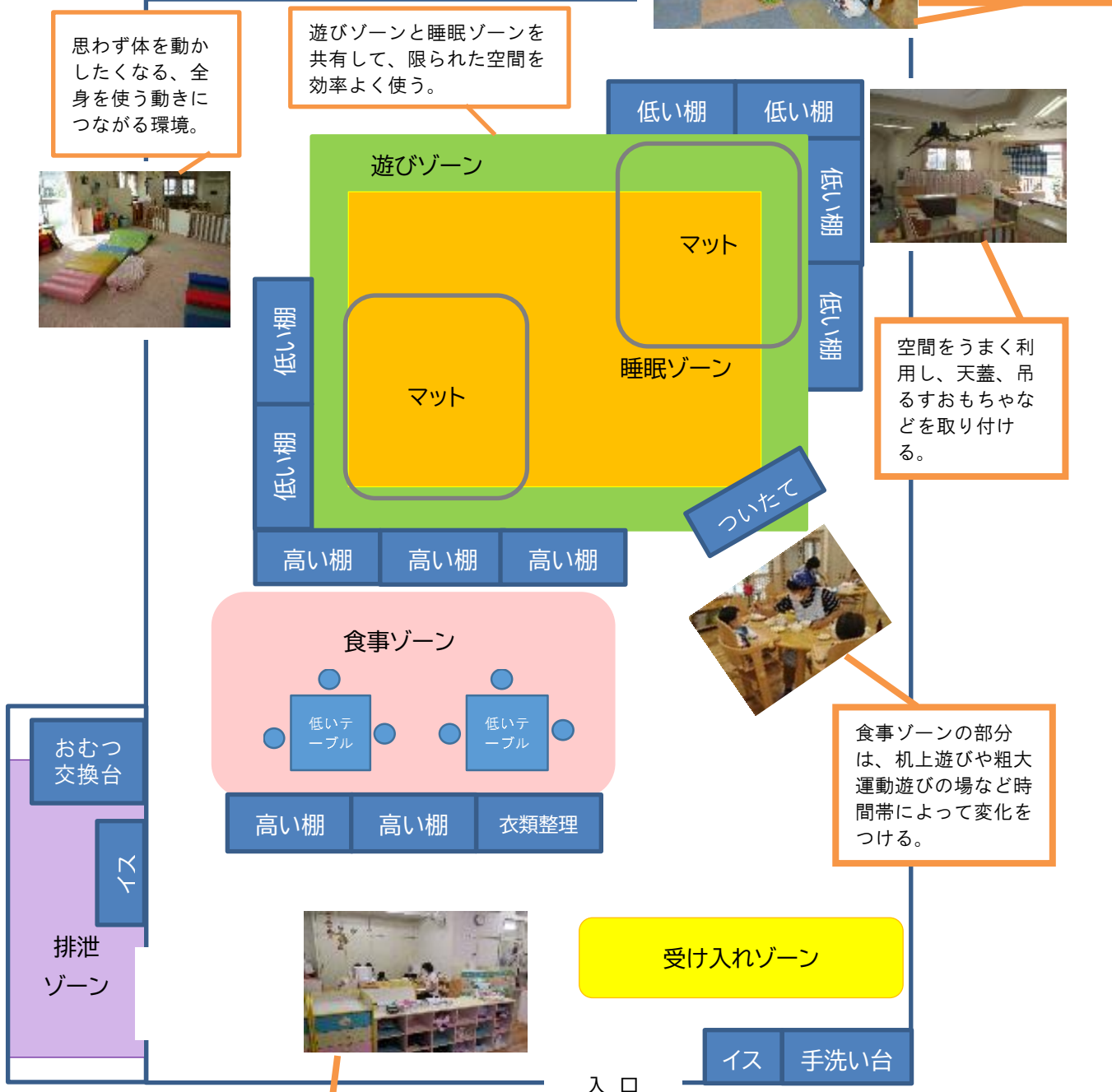
	3期 (9~12月)	4期 (1~3月)
4歳児	<p>◆経験したことを友達に自分の言葉で伝え、友達や保育者と共有して、再現して遊ぶ。 (言葉) (協同性) (感性・表現)</p> 	<p>◆5歳児の姿に刺激を受け、一緒に遊んだり、自分たちの遊びに取り入れたりする。 (協同性) (道徳・規範) (自立心)</p> 
	<p>◆友達と一緒に遊ぶ楽しさを実感し、何度も繰り返して遊び込む。(協同性) (感性・表現) (自立心)</p>  	<p>◆自分たちの遊びに必要なものや道具を選び、表現することを楽しむ。 (協同性) (道徳・規範) (自立心)</p> 
5歳児	<p>◆気温の変化に伴う自然の変化に気づき、自然物を集めて遊びに取り入れったり、栽培物の収穫を通して、実りを喜んだり味わったりする。(自然・生命) (表現力) (数量・図形・文字)</p>  	<p>◆冬ならではの事象を堪能する。(社会生活) (自然・生命)</p> 
	<p>◆友達と相談して、創意工夫しながら、ごっこ遊びを楽しむ。(社会生活) (思考力)</p> 	<p>◆遊びを通して、文字や数への興味・関心が高まる。 (数量・図形・文字)</p> 
	<p>◆季節の変化に気づき、見つけたものを活用し、遊びや表現に取り入れったり、関心をもち、調べたりする。 (協同性) (思考力) (自然・生命) (数量・図形・文字) (感性・表現)</p> 	<p>◆友達と一緒に、冬の事象に興味関心をもったり伝承遊びに挑戦したりする。(健康) (協同性) (思考力) (言葉) (数量・図形・文字) (感性・表現)</p>  
	<p>◆体を十分に動かし、友達と一緒に運動あそびや表現あそびを主体的に楽しむ。 (社会生活) (思考力)</p> 	<p>◆園で過ごした生活のことを伝え合い、入学への期待を膨らませる。(自立心) (協同性) (社会生活)</p>  

4 保育環境の構成

0歳児から2歳児

ここに挙げているのは、子どもが安心して過ごせ、主体的に活動できる保育室の環境案です。各施設の保育室の構造は様々ですが、考え方は共通しますので参考にしてください。

個々の発達に応じて、伸び伸びと体を動かし、子ども自ら興味・関心をもって周りの環境に働きかけることができるよう、玩具の種類や配置場所などを工夫しましょう。



各コーナーでじっくりと遊んで過ごせるようなスペース。

思わず体を動かしたくなる、全身を使う動きにつながる環境。

遊びゾーンと睡眠ゾーンを共有して、限られた空間を効率よく使う。

空間をうまく利用し、天蓋、吊るすおもちゃなどを取り付ける。

食事ゾーンの部分は、机上遊びや粗大運動遊びの場など時間帯によって変化をつける。

受け入れゾーンから排泄ゾーンの動線が良く、荷物の移動がしやすい。

参考本 「0・1・2 歳児の学びと育ちを支える保育室のつくり方
—5つのゾーンで構成する保育環境—」
編者/ 鈴木 八朗 出版社/ チャイルド社

0歳児から2歳児の保育環境を構成するポイント

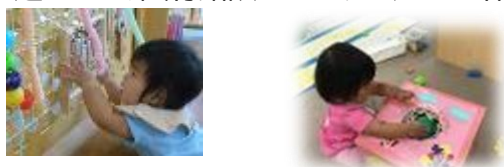
○「ごっこ遊び」(ままごと遊び、なりきり遊び、見立て遊びなど)の物的環境や環境構成がありますか



○手先・指先を使った遊びの保育環境がありますか
(引っ張る・押し込む、入れる・出す、つまむ・にぎるなど)



○何度も試したり、繰り返したり、試行錯誤したりする遊びの保育環境がありますか



○音を聞いたり、鳴らしたりしながら音に触れる保育環境がありますか



○自然、植物、虫や生き物に触れる保育環境がありますか



○感性や感覚が生まれる(育まれる)保育環境(感触遊びなど)がありますか



○絵本の環境(発達に応じた絵本、子どもが好きな絵本など)がありますか



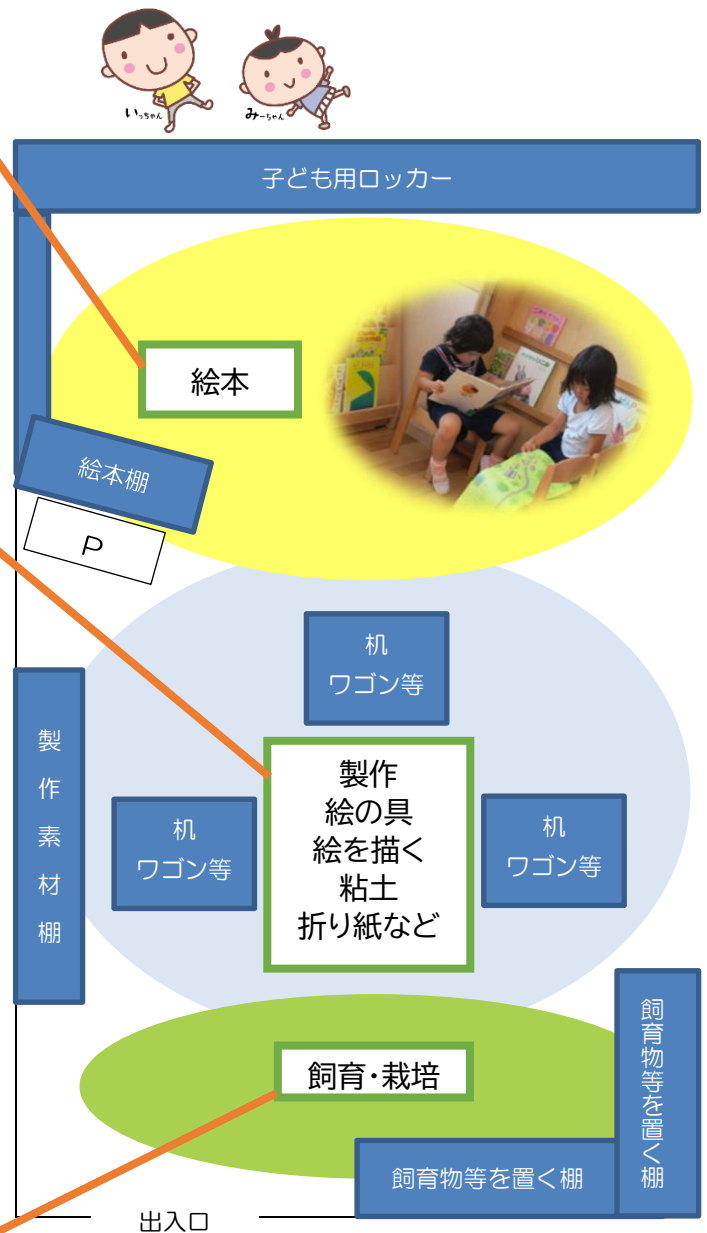
2022年度 伊丹市幼児教育研修会
「遊び込む環境とは」 資料より
講師 大阪総合保育大学 教授 瀧川 光治 氏

3歳児から5歳児

一人一人の子どもが、何に関心をもち、何を実現しようとしているかなど、子どもの内面の動きや活動への取り組み方などを理解し、物的・人的環境を構成して、発達に必要な経験を積んでいくことができるような状況をつくり出すことが必要です。

落ち着く場所になるようじゅうたんを敷き、靴を脱いだり、椅子を置いて座ったりして絵本を見られるようにする。また、季節の本だけでなく、今子どもが遊んでいることや興味をもっていることに関連する本なども置いておく。

- 棚やワゴンを利用する。常時使用する用具や素材は棚に、季節や時期、子どもの興味関心や姿等によって変化する用具や素材はワゴン等に準備したりする。
 - 製作場所とブロック等の場所を近くに設置しておく、遊びに必要なものを製作しながら、ブロックなどを使ってごっこ遊びができる。
- ※仕切る棚などは可動式にし、子どもの動きや遊びの様子によって移動できるようにしておく。



- 季節の草花や飼育物等をいつでも見たり触ったり匂ったりできるように置いておく。

栽培…園庭に咲いている草花、実や種のできるもの、感触が楽しめるもの、匂いが楽しめるもの、保育者が子どもに伝えたい・見せたい・触れさせたいなどと思っているものなど
 飼育…園庭で見つけたもの、子どもの興味のあるもの、今の子どもの遊びに関連するもの、保育者が興味をもってほしいと思っているものなど。

※出入口付近に場所を作ると、園庭で見つけてきた動植物を置いたり飾ったり、保育室で見た動植物を園庭に探しに出たりする事ができる。

そのためにも、図鑑やかご、小さなピン、虫めがね、飼育ケース等も、子どもが自分で取り出して使えるように置いておく。

※トイレやロッカー近くに、着替えの入った棚を置いたり、着替えられるスペースを作ったりしておく。(そのため、ロッカー前に遊びスペースは作らない方がよい。)



- ブロック等の場所とままごとの場所を近くに設置すると、遊びを行き来しながらつなげて遊ぶことができる。
- ブロックや電車などはかごに入れて置き、そのまま持ち運べるようにする。
- 大型積み木等は床にビニールテープで囲いを作り、その中に置くのもよい。
- 製作場所とブロック等の場所を近くに設置しておく、製作素材なども取り入れて遊ぶことができる。
- パズルは落ち着いてできるよう、机といすを設定しておき、片付けの際はピースがなくなるような工夫する。



- 開閉できるドアの近くだと、室内と室外を行き来したりテラスや園庭も使ったりできる。
- 畳やじゅうたんを敷いたり、小さなテーブルやいす、座布団を置いたり、必要に応じて、仕切り版などを使ったりして、ごっこ遊びができる空間を確保する。
- エプロン、カバン、食器などを用意し、よりリアリティーをもってごっこ遊びが楽しめるようにする。

3歳児から5歳児の保育環境を構成するポイント

- 保育室の中央に置く棚は、可動式やワゴン等にして、子どもの姿や遊びによって動かせるようにしておく。
- “どこで誰が何をして遊んでいるか”が視界に入るように、また、お互いの遊びを行き来できるように、棚やワゴンを設置したり遊びの場所を考えたりする。
- 最初は保育者が棚やワゴンなどを置いて場所を区切っている、子どもの遊びの様子を見ながら再構成したり、子どもと相談して遊び場やスペース等を考えたり設置したりできるようにする。
- 年長児の保育室は、(既成のおもちゃの他にも)子どもが自分の遊びに必要な物を自分で作ることができる環境、また、翌日遊びの続きができるように置いたりできるように工夫する。
- 3歳児・4歳児は、作った物を置いて飾ったり貼ったりするよう工夫する。
- 段ボールを使った遊びや製作、水や絵の具を使った遊び、自然物を使った遊びや製作等は、テラスや通路などを使ったり、外に続く出入口がある場合は、出入口を開放し、保育室と外を行き来したりしながら使用できるようにする。